

推進委員ちば

Vol.350

2020.7.

千葉県交通安全活動推進センター



【茂原地域交通安全活動推進委員の活動報告】

5月10日、交通安全の日「アクション10」活動として、長生郡長南町千田交差点において、警察・関係団体と協力し、街頭誘導等を実施して、歩行者保護と交通事故防止を呼び掛けた。

令和2年 夏の交通安全運動

期 間

7月10日(金)から7月19日(日)までの10日間

スローガン

～交差点 命のきけんが かくれんぼ～

運動重点

- 1、子供と高齢者の交通事故防止
- 2、自転車の安全利用の推進
(ちばサイクルールの広報)
- 3、後部座席を含めた全ての座席のシートベルトと
チャイルドシートの正しい着用の徹底
- 4、飲酒運転の根絶

推進委員協議会の活動

(活動報告から抜粋しました。)



船橋

◆通学児童等への交通安全指導

6月12日、船橋市立葛飾小学校入口付近において、警察・関係団体と協力し、登校する児童等の街頭誘導を実施し、交通事故防止を呼び掛けた。



千葉南

◆通学児童への交通安全指導

6月1日～12日まで、千葉市緑区主要交差点において、警察・関係団体と協力し、登校する児童の街頭誘導を実施し、交通事故防止を呼び掛けた。



松戸

◆通学児童への交通安全指導

6月21日、松戸市立相模台小学校前において、警察・関係団体と協力し、通学する児童への街頭誘導を実施し、交通事故防止を呼び掛けた。



市川

◆街頭監視活動

6月3日、市川市京成八幡駅入口において、警察・関係団体と協力し、街頭監視活動を実施して、通行車両に交通事故防止を呼び掛けた。



佐倉

◆通学児童への交通安全指導

6月10日、佐倉市立寺崎小学校入口付近において、警察・関係団体と協力し、登校する児童への街頭誘導を実施し、交通事故防止を呼び掛けた。



柏

◆街頭監視活動

6月3日、柏市立光ヶ丘小学校のスクールゾーン入口において、警察・関係団体と協力し、街頭監視活動を実施して、通行車両に交通事故防止を呼び掛けた。

酔いがさめるまでの時間の目安



お酒の酔いがさめる時間は個人差があります。お酒を飲んだ日は、運転してはいけません。

アルコールが
体内から抜ける時間

純アルコール20gを含む酒量 = **1単位**

 ビール 500ml アルコール度 5%	 日本酒 180ml アルコール度 15%	 ウイスキー 60ml アルコール度 43%	 ワイン 200ml アルコール度 12%	 チューハイ 350ml アルコール度 7%	 焼酎 100ml アルコール度 25%
--	---	--	---	--	--

1単位の分解時間：約4時間

※体重60kgの標準的な成人男性の場合
(個人差があります)

※「一眠りしたから大丈夫」は禁物です。寝ている時は起きている時に比べて、アルコールの分解が遅くなります。(政府広報オンラインより)

酒酔い運転

**5年以下の懲役、又は
100万円以下の罰金**

「酒酔い運転」とは、酒に酔った状態(アルコールの影響により正常な運転ができないおそれのある状態)で車両等を運転する行為。

酒気帯び運転

**3年以下の懲役、又は
50万円以下の罰金**

車両提供

- 運転者が酒酔い → 5年以下の懲役、又は100万円以下の罰金
- 運転者が酒気帯び → 3年以下の懲役、又は50万円以下の罰金

酒類提供・同乗者

- 運転者が酒酔い → 3年以下の懲役、又は50万円以下の罰金
- 運転者が酒気帯び → 2年以下の懲役、又は30万円以下の罰金

飲酒検知拒否

3ヶ月以下の懲役、又は50万円以下の罰金

※すべて運転免許の行政処分の対象にもなります。



ハンドルキーパー運動推進中

ハンドルキーパーとは、自動車で飲食店などに行く場合に、お酒を飲まずに仲間を自宅まで送り届ける人のことです。



飲酒運転は犯罪です。 あなたの家族・友人も不幸にします。

5月末現在の交通事故発生状況

(令和2年5月末)

◆ 県内の交通事故発生状況

区 分	総 数	前 年 比
発生件数	4,991	-1,859
死者数	48(46)	-12(-12)
負傷者数	5,954	-2,373

※ 死者数欄の()内は発生件数を示す。

◆ 死者数の多い都道府県

順 位	区 分	死者数	前年比
1	愛 知	68	+ 1 7
2	神奈川	61	+ 3
3	東 京	56	+ 1 0
4	大 阪	55	+ 4
5	埼 玉	49	- 4
6	千 葉	48	- 1 2
7	静 岡	47	+ 7
8	北海道	44	+ 2
9	兵 庫	42	- 3
10	三 重	38	+ 1 2
10	福 岡	38	- 1

○全国の死者数 1,155人
(前年比 -57人、-4.7%)

◆ 死亡事故の特徴

1 事故類型別発生状況

- 事故類型別では、車両対歩行者が17件(37.0%)、車両単独が16件(34.8%)、車両相互が13件(28.3%)となっている。
(なお、車両相互には自転車関連事故7件が含まれている。)

2 昼夜間別発生状況

- 昼夜別では、昼間が24件(52.2%)、夜間が22件(47.8%)となっている。
- 昼間の類型別では、車両単独が11件(45.8%)、車両相互が10件(41.7%)、車両対歩行者が3件(12.5%)、また夜間の類型別では、車両対歩行者が14件(63.6%)、車両単独が5件(22.7%)、車両相互が3件(13.6%)となっている。

3 年齢層別死者数

- 高齢者が30人(62.5%)と最も多く、次いで若者が6人(12.5%)、40歳代が5人(10.4%)、50歳代が4人(8.3%)、子供、25歳～29歳及び30歳代がそれぞれ1人(2.1%)となっている。

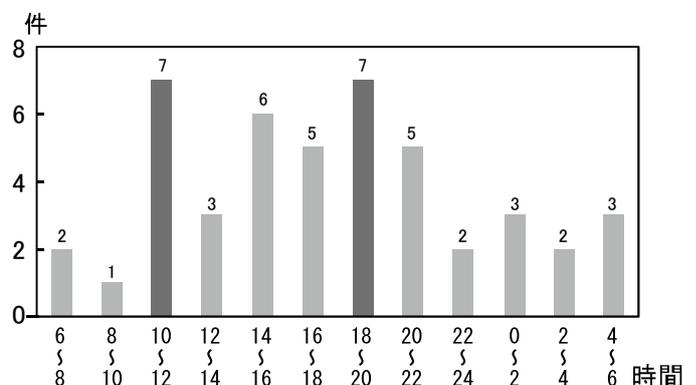
4 状態別死者数

- 四輪乗車中死者が18人(37.5%)と最も多く、次いで歩行中死者が17人(35.4%)、自転車乗用中死者が10人(20.8%)、二輪乗車中死者が3人(6.3%)となっている。
なお、歩行中死者のうち10人(58.8%)が高齢者である。
- 四輪乗車中死者のうちシートベルト非着用者は8人である。

5 法令違反別発生状況

- 前方不注意が18件(39.1%)と最も多く、次いで運転操作不適が12件(26.1%)、安全不確認が7件(15.2%)、信号無視、速度超過、動静不注視及び安全運転義務違反その他がそれぞれ2件(4.3%)、一時不停止1件(2.2%)となっている。

6 時間別死亡事故発生状況



発行 公益財団法人 千葉県交通安全協会
千葉県交通安全活動推進センター
ホームページアドレス <http://www.chiba-ankyo.or.jp>

〒261-0025 千葉市美浜区浜田2丁目1番地
千葉県警察本部交通部運転免許本部内
TEL 043-271-8481